

このまち 津市で輝く

Vol.33



阿漕焼の伝統を継承 教室の生徒から刺激

津市で生まれた阿漕焼。万古焼の流れをくみ、花や草木などが刻まれた更紗文様が特徴だ。阿漕焼に感銘を受けた福森さんは、その伝統を祖父の時代から受け継ぎ陶芸家として活動。その傍ら、故川喜田半泥子が築いた廣永窯で陶芸を教えている。

「作品にはその人らしさや性格が出る。自分では気付かないような個性や長所を引き出してあげたい。だけど、一番大事なことは作り手のどんなものを作りたいかという意思ですね。そう話す福森さんにとって生徒とは「励まされる存在」。作品から伝わる懸命な姿勢に、一陶芸家として刺激を受けるといふ。

4年前までは、窯元で一人で作陶を続けていた。生徒と関わる中で世界が広がり、人生観までも変わったという。「教室を始める前は、いかに自分が良い作品を生みだせるかが重点だった。けれど今は生徒に指導し、その成長を促すことにもやりがいを感じています」。陶芸で食っていくため、世の中に受け入れられるものを作っていたときももあったという。「良い作品は、生計を立てるために作るものではないと思う。陶芸を楽しむながら、ひたむきに没頭する生徒に囲まれる今、これで最後の作品になっても悔いはないという思いで、作品を作っていくたいと思うようになりましたね」。

万人受けする作品より 悔いのないものを作りたい

作陶家

福森

Hajime Fukumori

資

(57)

PROFILE

1961年津市生まれ。祖父、父ともに阿漕焼の作陶家。20歳の頃、絵付け技術に生かすため日本画を学んだ後、阿漕焼の伝統を継承。2015年、株式会社ちとせ(半泥子廣永窯)に入社し、現在陶芸教室の講師を務める。

座右の銘は「祈る思いで作る」
陶芸を通して地域貢献!



広告掲載欄

税理士法人心

相続・会社設立・税務顧問・税務申告・税務調査(他)

税理士	西尾 清 <名古屋>	西尾 有司 <東海>	森田 清則 <名古屋>
	斎藤 美淳 <東海>	上田 佳孝 <名古屋>	寺井 渉 <東海>
	小島隆太郎 <名古屋>	内堀 昌樹 <名古屋>	

津駅0.5分	松阪駅0.5分	本部 <名古屋>
津駅0.5分	松阪駅1分	名古屋駅2分

※主たる事務所は名古屋税理士会所属 ※>内は、各所属税理士会・分課士会・社会保険労務士会・司法書士会名です ※本広告は、平成30年11月時点のものです

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、裏表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

心グループでは企業様をトータルサポート!

心グループ丸となってサポートいたします!

総合受付 夜間・土日祝相談可(要予約) 平日 9時~22時 受付
はいにしおさん 土日祝 9時~18時 受付
0120-81-2403
12/31~1/3は除く・大型連休中の休業や臨時休業もございます。詳細はHPをご覧ください
詳細は⇒ <http://kokoro.ac>

広報つ!

毎月1日・16日発行

- 編集・発行
津市政策財務部広報課
〒514-8611
西丸之内23-1
☎059-229-3111
FAX 059-229-3339
- 印刷
共立印刷株式会社